



西内野 コミュニティだより

13号

発行/西内野コミュニティ協議会 編集委員 2013. 1

もちつき大会 大雪にも負けず 参加者 700 名

思いがけない大雪となってしまった第5回西内野もちつき大会。実行委員の心配をよそに餅を待つ列は例年になく長く延びました。また、夏の盆踊り大会に参加した「留学生」9名が飛び入り参加、もちをついたり、食べたりして伝統のもちつきを楽しんでいました。

700名の胃袋は偉大です。米 120kg。あんこ 60kg。きな粉 15kg。お雑煮大なべ六杯をたいらげました。

新潟大学 留学生 王 纏 (オウ キン) さん

もちつき大会とても楽しかったです。もちもすぐおいしかったです。参加させていただき、本当にありがとうございました。いい思い出ができ、一生忘れられないです。帰国したら、日本の皆様がどんなに親切にいただいたことかを国内のみんなに伝えたいです。

本当にありがとうございました。



西内野小学校 6年 小林桜来口サさん

昨年はおもちを食べたりついたりして楽しみましたが、今年はスタッフとして参加しました。玄関で、靴を入れる袋をわたす係りでした。

その日はこの冬一番の雪が降り、手の凍るような寒さでした。そんな中でも多くのお客さんが来てくれました。

終わった後は、きなこもちや、具がいっぱいのおいしいおぞうにを食べ、何度もおかわりしました。

来年はさとうじょうゆ味もあるといいなと思いました。



新潟西高等学校 三枝 眞子さん

もちつきで よいしょよいしょと ちからもち

私はボランティアとして参加させていただきました。餅をつく「よいしょ」という元気な声に負けにくいくらい仕事に専念しました。留学生さんとの交流もあり、充実した時間を過ごせました!

ひまわり団地自治会 谷 総子さん

突然の積雪にも関わらず餅つき会場は想像以上の参加者で賑った。

八百人分の餅米と雑煮作りに調理室は熱気と蒸気で窓開け放しの作業!!

役員たちの軽快で和気あいあいの雰囲気の中で出来上ったつき立てのお餅と雑煮は格別で忘れられない味となりました。

男の料理教室 職人が教える

寿司のにぎり方

男のこだわり寿司

ハバカアップ講座

リクエストのあった「にぎり」に今回は挑戦。前回同様、講師は「瀧寿し」の石井さん。石井さんの事前準備が行きとどいて、見てください「にぎり」の素晴らしいこと(おいしさも格別でした)。しかし、よくよく見れば「にぎり」の大きさは様々、軍艦巻きは戦艦巻きだったり。また、今にもくずれて沈みそうなものもありました。

交流会は、完成した「にぎり」を酒の肴にして、世代を越え、地域を越えて楽しく有意義なひと時となりました。



高齡化、核家族、女性の社会進出という背景を持つ現代、男性にとって料理を習うことが特別なことではなくなってきたようだ。

十一月十八日西コミセン調理室で「男のこだわり寿司講座」に参加させてもらった。レッスン開始前に瀧寿司の石井さんから受講生十四名に大事なポイントの説明を受け実習がスタート。格好だけは一端の板前さん？

「こう持って：そうーそうー！こうかな？むずかしい・ん？こう？？」それでも与えられた食材を全員が何とか作り上げお楽しみの懇親会後、自画自賛のこだわり寿司を片手に解散。食材の下ごしらえの大切さを改めて学べたことは収穫であり多少デジタルアップになった料理講座でした。

内野平和台自治会 森 二十男

高齡者日帰り旅行

第二回高齡者日帰りバスツアーを十月二十五日(水)に実施しました。第一回の昨年と若干内容を変え、角田山妙光寺小川住職の講話を往路のコースに入れられました。講話の内容は「終活のすすめ」で約一時間小川住職の有意義なお話を聞きましました。皆様はいろいろな事を感じたと話しておられました。それからバスで海華亭かわいへ直行し、定刻に到着してから猪爪会長のあいさつに始まり、食事となりました。和気あいあいのうちに帰りの時間となり、バスで一路西コミセンに定刻に到着しました。

今回は参加人員も計画通り二十八名で、バスや旅館の中での語り合い等で楽しい一日を過ごすことができました。お友だちの輪を広げ、これからますます元気で、明るく過ごしていただければと思います。



もちつき大会によせて

地域の強い絆に

心強さを感じて

西内野小学校 校長 小林 広紀

十二月九日、七百名の参加を得て、恒例の西内野コミ協主催の餅つき大会が開かれました。年々盛況さを増し、内容も充実しました。今年は、小さいきねが用意され、子どもたちも餅つきを体験することができました。

毎年、参加させていただく度に、西内野地域の強い結びつきを感じています。「地域に支えられた学校」を実感する一時です。

学校は学力の向上、豊かな心の育成、体力の向上といったたくさんの課題に取り組んでいます。学校の力だけでは十分に目標にたどり着けないことも多くあります。そんな時、あの体育館にあふれる熱気と地域の強い絆にふれ、いつでも学校を支えてもらえるかと安堵の気持ち湧いてきます。今後も変わらぬお力添えをお願いいたします。



夜間防犯パトロール無事終了

恒例になった西内野地区内の夜間防犯パトロールも9月5日出発式とともに11月4日までの間延べ18回実施して無事終了することができました。みなさんのご協力に対し深く感謝申し上げます。

11月16日来年に向けての意見交換を含めた反省会を開催した時に

①西内野小学校から上新町までの道路に防犯灯が少なく暗く防犯上問題。

②ある自治会内で全体的に防犯灯が少なく暗い。の意見がありました。防犯灯の設置は関係する自治会が行う事で経費も掛かることから善処していただく事としました。

今後とも安心・安全の街として暮らせるためのご尽力をお願いいたします。



西内野地区自主防災訓練を終えて

今年の自主防災訓練は、11月4日西コミュニティセンター大ホールを会場に新潟市西区役所総務課および西区社会福祉協議会の協力を得て「災害時要援護者介助訓練」を主体に実施しました。

屋内で実施するため参加人員制限もあり、各自治会長より参加者の選出を依頼し40名参加での開催となりました。

まず総務課職員によるテキストに基づいた講義を(約20分)受けた後に、社会福祉協議会職員5名で車椅子を使った「避難時の介助方法」並びに「移動方法」等の実技訓練を指導していただきました。

車椅子を扱うのも初めての人も多く大変参考になった訓練であったと思います。

災害はいつやってくるか判りません。各家庭でも日頃からの備えをお願いします。

内野上新町自治会長 古俣 正樹

私がこの地で生まれ落ち七十五年になります。江戸中期に砂丘に囲まれた集落を形成して生活を始めたのが、我々の先祖です。良く金鉢の底の様な集落といわれ豪雨があると排水出れず、集落が浸水に悩まされておりました。今後、都市計画道路の造成に合わせ、それも解消される事でしょう。

井の中の蛙大海を知らずと他の地域との交流がなかった子ども頃の思い出があります。新潟地震後、団地造成がなされ、当集落の東側砂山が埋立てに使われ、先人たちの決断で、基盤整地組合を設立。建設省を始め、関係官庁との折衝が行われ、近隣道路の埋立てに利用され、整地が一気に進み、広大な農地に変貌しました。金鉢の底といわれた集落より国道116号線の信号が見通せる様になった感激は忘れられません。記念碑を通し、次の世代に語り継いでいってもいい。

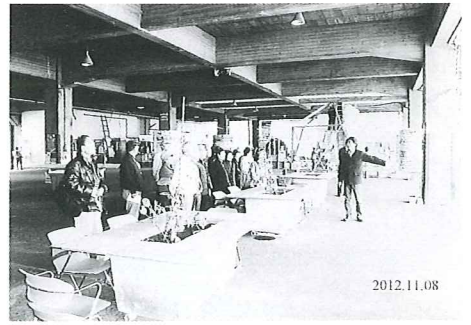


JA新潟みらい隣

水と土の芸術祭を見学して

パレットタウン西新潟自治会 春日 弘美

11月8日の悪天候の中、西内野コミ協の皆様と共に、新潟市主催の水と土の芸術祭を鑑賞する機会がありました。訪れた各会場で、市の担当者から作品の作者や内容の説明を受けました。中でもメイン会場である万代島旧水揚場では、事務所内に残されていた古い手拭いを利用して、トートバックやポーチ等の可愛い小物に生まれ変わりショップで販売されていました。小かまぼこの会場のカモメシアターには、新潟町屋の梁や柱で造った長椅子が並べられ、演奏会等さまざまなイベントが開かれているそうです。次に大かまぼこ会場でも、中に残されていた網やロープ、漁具、水槽等を使った作品があり、特に水槽内に重油を満たした液面はまるで鏡のようであり、その上に太いロープを吊した作品はロープと共に覗いた自分も引きずり込まれるような感覚で恐さと驚きを感じました。又、市民の方から不用になったピアノや昔懐かしい品々、長靴、スニーカー等が無造作に並べられてあったり、無人のピアノが突然鳴り出したり、土間に水が流れ出てくるなど「これも芸術なのか」と思わず首をひねる作品もあり、例え廃品であっても、工夫次第で芸術とするマジックに改めて奥の深さを知る事が出来ました。帰る頃には天候も回復し、帰路は思いがけず県民会館周辺の紅葉が最高の時に散策も出来、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。皆様お世話になりました。



2012.11.08

西内野旧所めぐり 造成記念碑の由来と思い出

五泉市再発見モニターツアーに参加して

平和台第七団地自治会長 玉野 寛

十一月十六日(金)参加者九名とスタッフ六名バスで出発。

- ①能代川水辺公園にて鮭の捕獲見学
- ②「よりね家」さくらんど温泉に隣接する地場産物販売所
- ③慈光寺にてお説教・精進料理・坐禅・写経
- ④蛭野地区のいちよう見学

等について見学・研修して参りました。四ヶ所とも楽しませていただきました。

一番興味を感じた僧の修行の場である「慈光寺」について記します。

精進料理は初めて良い味と感じました。出汁が秘けつとのことでした。坐禅・写経は非日常的な静の時間を過ごす事が出来、身心が落ち着きました。

休息をとる事を忘れたかのように多忙な日々を送る現代人が失ったものに気付かされた思いがしました。大変貴重な経験でした。「慈光寺」では半日以上かかるこの四点セットを四千円で体験することが出来ます。(要予約)お買い得だと思います。みなさん一度体験してみてください。とっても素晴らしい時間が待っていますよ。



子育て支援

「こぼとの会」を知っていますか?

「こぼとの会」は西内野コミ協が運営している親子の居場所です。対象は未就園の乳幼児と保護者。赤ちゃんが生まれたばかりで育児に不安のお母さん、引越してきたばかりでお友だちの欲しい方など、ここでお子様を遊ばせながら、先輩ママとおしゃべりしたり、育児情報を仕入れたり、季節の行事に参加したりと楽しく過ごすことができます。ちょっと見学してみたい方も大歓迎です。直接会場におでかけください。

日時 毎週木曜日 午前10時から11時30分 (第5週はお休み)
 場所 西コミュニティセンター和室 無料です
 (問い合わせ) 浦澤 261-0387



10月に実施したミニ運動会の玉入れ競争

事務局から

- 一、年度内行事予定
 - 二月九日(土) 第二回 ニコニコヘルスアップ事業
 - 佐藤けいこ氏(思春期保健相談士)の「子育てを支える取り組み」講座を予定
- 二、各自治・町内会の世帯数

平成 25 年 1 月 1 日現在

自治・町内会名	世帯数	班数
新中浜町内会	615	45
内野西新町自治会	540	43
内野平和台自治会	507	38
パレットタウン西新潟自治会	470	36
平和台第七団地自治会	324	19
広通江団地自治会	317	21
上原団地自治会	180	14
五十嵐中島自治会	170	12
内野上新町自治会	118	10
ひまわり団地自治会	40	5
計	3,281	243

世帯数順

編集後記

松海が丘第三自治会は地域の茶の間「ぬくもりの家」を拠点に「おたすけ隊」を立ち上げ高齢者対策や交流を深めています。地域の支えあい活動は多すぎて困ることはありません。西内野地域でも積極的にグループや自治会等の活動が望まれます。

(H・K)